

SGガラスニッパー

SG Glass Nipper

出荷時期により、柄の色は変わることがあります。

バネ付き

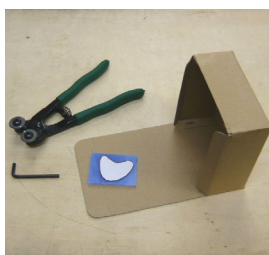
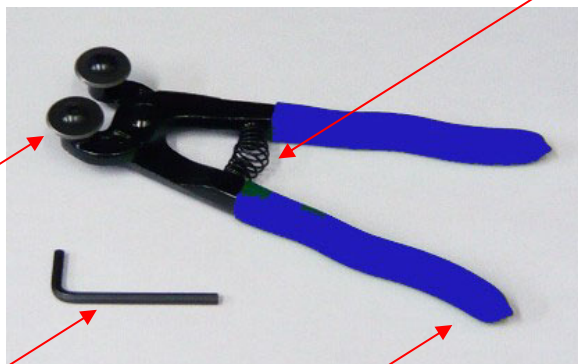
1607: ¥3,600- SGガラスニッパー
仕様: 全長185mm、重量約300g

はさみで紙を切るような感じでガラスが切れます。スタンドグラスやタイルモザイクなどにご使用ください。
(作業中は保護めがねを着用してください。)

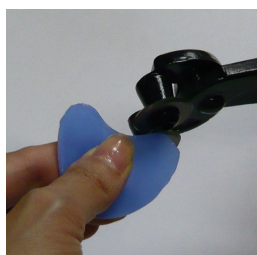
Φ 22mm
超硬刃

レンチ

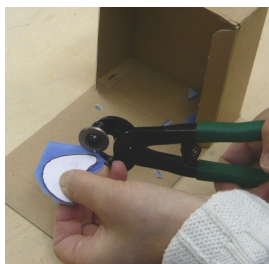
すべり止めグリップ



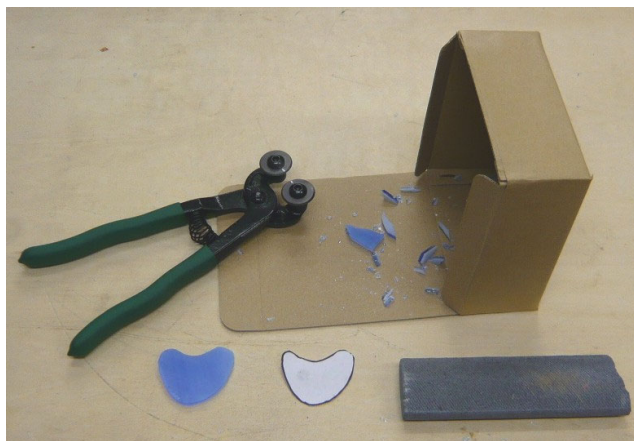
ガラスニッパー、ガラス、型紙、そして空き箱を用意します。このガラスニッパーには袋が付きません。ガラスが飛び散らないように、箱を画像のような位置に置いて作業してください。



インカーブ(えぐり)部分は、少しずつ削っていきます。この型紙にあるような浅いインカーブでしたら、問題なく切れますが、深いインカーブは、ルーターなどで削ってください。



大きく切る部分から削っていきます。スタートはガラスの端から始めます。初めは粗(あら)削りです。



ニッパーで切った部分はギザギザになっていますので、ガラス用砥石(2604: ¥735-)や、ルーターなどで軽く整えてください。



ツメ切りのようにガラスを上からはさむのではなく、紙を小さなハサミで少しずつ切るように、やや前進させながら作業します。

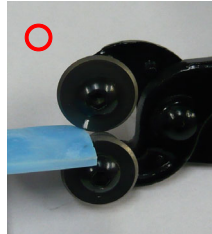


前へと進めます。



←ガラスの真上からはさむとガラスが思わぬ方向に割れることがあります。

刃のスキマを狭め→白い印の位置あたりの刃でジョリジョリと削りながら前進させます。



外側に出っ張っている部分のカット(アウトカーブ)は比較的簡単ですが、インカーブには注意が必要です。

↑ 刃の位置が良くない

刃が合わさる部分に印を付けておくと、刃が切れなくなってレンチで刃の位置をずらすときの目印になります。

↑ 良い使い方



<http://WWW.SGS-JPN.COM>

このガラスニッパーは日本製超硬刃を使用し中国で製造されています。

1607-R: ¥2,520- 替刃2個1組 / 1607-SP: ¥210-替えバネ